

平成27年度

一般財団法人 道北地域旭川地場産業振興センター

事業報告

第1 基本方針

我が国の経済は緩やかな回復基調が続いたが、個人消費は弱含みの足踏み状態であり、地方経済への好循環には至っていない中で当財団も依然として厳しい経営状況であったが、旭川市からの受託事業への取り組みや貸館事業等においても積極的な営業活動に努め、基本方針を踏まえながら公益、収益に係る事業を展開してきた。

- (1) 地元企業との活動支援や地場産品PR事業など、公益の増進に寄与する取組を積極的に推進するとともに、収益事業における営業力の強化や新たな収益源の獲得に努める。
- (2) 各テナントと連携し、「道の駅あさひかわ」の認知度や集客力の向上に努め、リニューアル効果の定着を図り、観光客や地元市民に愛される駅南エリア最大の賑わい拠点を目指す。
- (3) 各種事業の推進にあたっては、具体的な数値目標や手段等を明示するとともに、不断の収益構造の改善や事務事業の見直しに取り組むとともに、一般財団法人としてのガバナンスの強化を図る。

当財団の具体的な事業は、以下のように「公益に関する事業（地場産業・地域振興支援事業）」と「収益事業」「管理運営事業」と大きく3つに分けることができる。

<公益に関する事業（地場産業・地域振興支援事業）>

- (1) 施設提供事業
- (2) 地場産品PR事業
- (3) 道の駅事業

<収益事業>

- (1) 貸館事業
- (2) 取引斡旋事業

<管理運営事業>

以下、27年度に実施してきた各事業について詳述する。

第2 公益に関する事業（地場産業・地域振興支援事業）

1 施設提供事業

地場企業や業界団体の活動を支援・育成するため、地場企業が開催する会議及び研修等の場を低廉な使用料で提供した。

収入目標 4,055 千円に対する達成率は、95%で若干目標に及ばなかった。

施設使用料収入：3,845,899 円

施設利用状況：施設利用状況～別紙1

2 地場産品PR事業

(1) 展示会等開催事業

各種展示会の開催により、地場産品等の宣伝普及機会を創出し、企業等のマーケティングや販売促進活動を支援しながら地場産業の振興に努めた。

また、道北3振興局等と連携した地域フェア等を開催し、各地域の特色をPRするなど、出店者及び消費者双方のニーズに対応した新たな企画にも取り組み好評を得た。

ア 「2015 春の地場産フェア」の開催

期 日：平成27年6月20日（土）・21日（日）の2日間

場 所：センター大展示場

出店者数：85 企業等（前年 82 企業等）

売上実績：16,474,019 円（前年 19,396,816 円）

入場者数：24,529 人（前年 29,708 人）

本フェアは、「留萌管内フェア」を併催した。

イ 「2015 道北の観光と地場産品フェスティバル」の開催

期 日：平成27年8月29日（土）～30日（日）2日間

場 所：センター大展示場及び一部駐車場

出店者数：69 企業，3 センター，1 県

（前年 72 企業，4 センター，1 県）

売上実績：16,212,887 円（前年 20,317,252 円）

入場者数：27,612 人（前年 31,722 人）

本フェスティバルは、「宗谷管内フェア」を併催した。

ウ 「2016 上川収穫まつり」の開催

期 日：平成27年10月31日（土）・11月1日（日）2日間

場 所：センター大展示場

出店者数：38 農業者等（前年 38 農業者等）

売上実績：7,495,325 円（前年 8,269,411 円）

入場者数：19,070 人（前年 18,444 人）

本まつりは、「乳製品フェア」を併催した。

また、日本製紙旭川工場が製作した「紙製あさっぴー」の常設展示を開始した。

エ 「2015 冬の地場産フェア」の開催

期 日：平成 27 年 12 月 5 日（土）・6 日（日）2 日間

場 所：センター大展示場

出店者数：83 企業等（前年 79 企業等）

売上実績：16,489,302 円（前年 18,036,070 円）

入場者数：16,888 人（前年 17,640 人）

オ 「2016 スイーツ&パンフェア」の開催

期 日：平成 28 年 2 月 10 日（水）

場 所：センター大展示場

出店者数：30 企業等（前年 40 企業等）

売上実績：2,670,897 円（前年 3,709,171 円）

入場者数：5,779 人（前年 8,141 人）

カ その他

道外の地場産センターで開催される物産展へ出品し地場産品の宣伝普及に努めた。

①じばさんフェア'15「全国うまいもの市」への出店

期 日：平成 27 年 11 月 7 日（土）・8 日（日）2 日間

場 所：山口・防府地域工芸地場産業振興センター（山口県）

出品品目：旭川ラーメン、ビタミンカステーラ

売上総額：60,150 円

(2) 「北の恵み食べマルシェ」事業

「北の恵み食べマルシェ」実行委員会事務局をセンターに置き、その事務局長及び事務局員の職務を兼務しながら事務局の中核を担い、第 6 回目を成功に導き、多彩で豊かな道北地域の食産業及び食文化の創造・発展・発信に寄与した。

開催期間：平成 27 年 9 月 19 日（土）～23 日（月・祝）5 日間

場 所：J R 旭川駅前広場・買物公園・七条緑道・常磐公園

来場者数：1,248,000 人（前年 1,085,000 人）

売上：236,908,569円（前年 209,980,956円）

※平成27年度は、シルバーウィークを活用し会場の一部（駅前広場から3条通）を5日間開催とした。

3 道の駅事業

(1) 基本的な取り組み

各テナントと連携し「道の駅あさひかわ」の認知度及び集客の向上に努め、また、利用者のために売店商品やフードコートメニューの充実、施設環境の整備に取り組むとともに、旭川観光ボランティア協議会の協力のもと観光案内コーナーを設置し、利便性とサービス向上に努めた。

平成27年度の来館者数は、道の駅リニューアル後1年以上経過したこともあり、5月から7月の3か月を除き前年減で推移し、目標の100万人は達成できず、対前年比4%減の784,937人となった。（前年 815,410人）

年度別入館者数推移～別紙2

なお、観光案内コーナーの設置状況は次のとおりである。

期間：平成27年4月～11月（活動日数 110日）

協力：（一社）旭川観光コンベンション協会、旭川観光ボランティア協議会

対応件数：延べ 3,935件 5,894人（前年3,021件 3,701人）

(2) 道の駅施設整備

道の駅利用者の利便向上を図るため旭川市の補助金を活用し、施設の整備を行った。

- ・Wi-Fi接続工事
- ・1F男子トイレ改修工事（洋式洗浄・オストメイト）

(3) その他

ア 北海道地区「道の駅」スタンプラリーへの参加

期間：平成27年4月～平成28年3月

応募者総数：7,238件（当駅での応募者数 378件）
（前年 6,032件，当駅 316件）

イ 上川中南部地域「道の駅」スタンプラリーへの参加（対象6駅等）

期間：平成27年11月～平成28年3月

応募者総数：489件（当駅での応募者数 128件）
（前年 582件，当駅 176件）

ウ 会議関係

① 北海道地区「道の駅」連絡会への参加

平成27年4月9日（木）担当者会議 札幌市

平成 27 年 10 月 6 日（火）ブロック別担当者会議 士別市
平成 28 年 3 月 14 日（月）担当者会議 札幌市

- ② 上川中南部地域「道の駅」連携会議への参加
平成 27 年度中に 10 回開催

第 3 収益事業

1 貸館事業

大展示場の利用拡大を目指して、積極的な営業活動を行い使用料収入の確保に努めるとともに、地場企業や地場製品の PR 並びに消費者の誘導を図り、地域経済の活性化に取り組んだ。

事業計画では、大展示場利用率 65%以上、大展示場使用料及び貸事務所等収入 48,330 千円を目標に掲げ事業を推進した結果、利用率、使用料収入ともに目標を下回った。

国の経済対策効果も薄れ企業催事にも前年ほどの回復傾向が見られなかったが、利用向上に向け更なる営業努力が必要とされる。

しかし、平成 23 年度から取り組んでいるスポーツ（テニス）利用は成果を上げてきている。

施設使用料収入： 45,658,120 円

施設利用状況：施設利用状況～別紙 1

大展示場利用率：58.9%（前年 62.9%）

大展示場利用件数：69 件（前年 79 件）

なお、スポーツ利用への貸出実績は以下のとおりであるが、使用料収入は上記の施設使用料に含まれており、利用件数は上記件数の外数となっている。

主な利用者：旭川商業高等学校、旭川東高等学校、市内テニス愛好者、
大雪ボーイズ（少年野球）等

利用件数：105 件（前年 92 件）

2 取引斡旋事業

(1)カタログ販売等

贈答品シーズンに合わせ、地場企業と連携してカタログ（春企画、中元期、歳暮期の 3 回実施）による地場産の宣伝普及と販売に努めるとともに、新たな商品の提案や情報提供を行い、また、物産展に出店した結果、対前年比 13%の増であった。

売上実績等：23,510,281 円（前年 19,489,092 円）

販売先：個人顧客（DM）、G7 食品システム、トシングループ
旭山動物園くらぶ他

(2)ふるさと納税事業（旭川市受託事業）

平成27年度の新規事業として、旭川市から「ふるさと納税」に関するお礼の品の企画及び選定等の業務を受託し、旭川市の魅力を伝えるとともに地場製品の宣伝普及等に努めた結果、受注件数、金額ともに予定を上回った。

実施期間	平成27年6月1日～平成28年3月31日
取扱事業者	17社
取扱品数	32点
受注件数	2,737件
受注金額	17,279,659円
受託収益	4,228,921円
	内：受託料 949,860円
	取引斡旋手数料 3,279,061円

(3)あさひかわ名産品販売等促進業務（旭川市受託事業）

平成27年度新規事業として、旭川地域の名産品を旭川地域以外の消費者に割引販売することにより、興味関心の機会を増やし購入の動機付けを図り、継続的な旭川地域の名産品のファンの獲得に努め地域経済の活性化に寄与した。なお、本事業については、国の地方創世交付金事業を旭川市が取り組んだものであり、単年度で終了した事業である。

実施期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日
取扱事業者	72社
取扱品数	2,136点
販売点数	22,003点
販売金額	103,662,628円
受託事業費	51,871,821円
	事業費内訳：(運営委託分) 20,880,560円
	：(割引助成分) 30,991,261円
受託収益	6,976,318円

第4 管理運営事業

1 一般財団法人としてのガバナンスの向上等

平成25年4月1日付で一般財団法人に移行し、改革の趣旨である法人組織のガバナンスの向上、民の立場から公益の増進に寄与するとともに、認可された公益目的支出計画の達成に努めた。

2 中期経営計画の策定

道の駅整備に伴いセンターの収益構造が変化したことで、26年度から27年度における道の駅や財団の事業状況を見定めた上で、28年度を始期とした3ヶ年の中期計画を策定した。

3 施設の維持・管理

施設を安全かつ快適に利用できるよう管理、点検、修繕に努めた。

主な修繕等：消防設備（非常用発電機起動用蓄電池）取替

：消防設備（非常用照明）取替

：暖房設備（暖房補給水減圧弁）取替

4 人件費等支出の抑制

センターの厳しい経営状況を克服するため、26年度に引き続き、職員給与4~8%の削減、時間外手当の縮減等を行い、人件費等の抑制を図った。

5 各種会議の開催・参加等

(1) 理事会

ア 平成27年度第1回臨時理事会の開催（みなし決議）

期 日：平成27年4月10日（金）

議 案：①平成27年度収支補正予算（第1号）について

②平成27年度第1回臨時評議員会（みなし決議）の招集について

イ 平成27年度第1回定例理事会の開催

期 日：平成27年6月12日（木）

議 案：①平成26年度事業報告について

②平成26年度決算について

③平成26年度公益目的支出計画実施報告書について

④平成27年度定時評議員会の開催日時及び場所並びに

目的である事項について

- ウ 平成 27 年度第 2 回臨時理事会の開催（みなし決議）
期 日：平成 27 年 7 月 10 日（金）
議 案：理事長，副理事長並びに専務理事の選定について
- エ 平成 27 年度第 3 回臨時理事会の開催（みなし決議）
期 日：平成 28 年 1 月 13 日（水）
議 案：①平成 27 年度収支補正予算（第 2 号）について
②平成 27 年度第 2 回臨時評議員会（みなし決議）の招集につ
いて
- オ 平成 27 年度第 2 回定例理事会の開催
期 日：平成 28 年 2 月 29 日（月）
議 案：①平成 28 年度事業計画について
②平成 28 年度収支予算について
③中期経営計画の策定について
④平成 27 年度第 3 回臨時評議員会の開催日時及び場所並びに
目的である事項について

(2) 評議員会

- ア 平成 27 年度第 1 回臨時評議員会の開催（みなし決議）
期 日：平成 27 年 4 月 15 日（水）
議 案：平成 27 年度収支補正予算（第 1 号）について
- イ 平成 27 年度定時評議員会の開催
期 日：平成 27 年 6 月 26 日（金）
議 案：①平成 26 年度事業報告について
②平成 26 年度決算について
③平成 26 年度公益目的支出計画実施報告書について
④任期満了に伴う役員を選任について
⑤評議員の選任について
- ウ 平成 27 年度第 2 回臨時評議員会の開催（みなし決議）
期 日：平成 28 年 1 月 21 日（木）
議 案：平成 27 年度収支補正予算（第 2 号）について
- エ 平成 27 年度第 3 回臨時評議員会の開催
期 日：平成 28 年 3 月 24 日（木）
議 案：①平成 28 年度事業計画について
②平成 28 年度収支予算について
③評議員の選任について
報 告：中期経営計画の策定について

- (3) あさひかわ海外経済交流推進委員会への参加
- (4) 旭川食品産業支援センターへの参加
- (5) 旭川地域産品マーケティング支援事業実行委員会への参加
- (6) あさひかわ推進法人連絡協議会への参加

6 評議員及び役員（平成27年3月31日現在）

- (1) 評議員 10名
- (2) 理事 10名（うち理事長・副理事長・専務理事各1名）
- (3) 監事 2名

7 事務局体制（平成28年3月31日現在）

- ・常勤役員（専務理事）1名
- ・事務局員7名（嘱託職員含む）

平成27年度事業報告の附属明細書について

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。